

群馬県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	吾妻郡草津町	6,676,359	EPN 6,388,800	チウラムまたはチラム 131,100	マンガン及びその化合物 68,120
2	吾妻郡長野原町	1,574,454	EPN 1,518,000	チウラムまたはチラム 32,200	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 4,600
3	吾妻郡嬬恋村	1,436,171	EPN 1,386,000	チウラムまたはチラム 29,900	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 4,200
4	吾妻郡東吾妻町	896,032	EPN 858,000	チウラムまたはチラム 18,400	カドミウム及びその化合物 7,670
5	桐生市	562,916	EPN 495,000	マンガン及びその化合物 26,910	亜鉛の水溶性化合物 18,427
6	高崎市	519,805	EPN 250,800	マンガン及びその化合物 218,894	亜鉛の水溶性化合物 22,031
7	安中市	496,784	ヘキサデシルトリメチルアンモニウム=クロリド 403,000	カドミウム及びその化合物 40,120	マンガン及びその化合物 36,478
8	館林市	355,259	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル 142,970	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 120,000	マンガン及びその化合物 58,032
9	伊勢崎市	273,620	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 252,040	EPN 6,600	亜鉛の水溶性化合物 3,277
10	太田市	263,407	マンガン及びその化合物 185,614	亜鉛の水溶性化合物 42,408	ニッケル化合物 29,140